



平成23年4月19日

各 位

東京都港区港南二丁目16番1号
大東建託株式会社
代表取締役社長 三鍋 伊佐雄
(東証・名証第1部 コード番号1878)

業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当該震災に伴いまして、当社及び当社グループ等にかかる被害状況を調査し、対策を検討いたしました。つきましては、震災による被害が経営成績に及ぼす影響、損害額並びに復旧等対策費用等の計上ならびに最近の業績動向を踏まえ、平成23年1月31日に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。あわせて、1株当たり期末配当予想についても修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期通期業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

【連結】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	1,004,500	74,200	78,500	45,400	393円23銭
今回修正予想(B)	1,001,100	73,700	78,000	43,100	383円82銭
増減額(B-A)	△3,400	△500	△500	△2,300	
増減率(%)	△0.3%	△0.7%	△0.6%	△5.1%	
前期実績(平成22年3月期)	972,616	71,127	76,663	45,353	386円41銭

※東日本大震災に係る災害特別損失4,473百万円を含む、特別損失5,826百万円を計上しています。
(詳細は次頁以降)

【個別】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	463,900	63,300	68,500	39,200	339円53銭
今回修正予想(B)	460,200	61,500	66,700	38,000	338円41銭
増減額(B-A)	△3,700	△1,800	△1,800	△1,200	
増減率(%)	△0.8%	△2.8%	△2.6%	△3.1%	
前期実績(平成22年3月期)	484,569	65,194	78,041	48,991	417円40銭

2. 配当予想修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想		144.00	242.00
今回修正予想		131.00	229.00
当期実績	98.00		
前期実績(平成22年3月期)	92.00	101.00	193.00

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想とは異なる結果となる可能性があります。

3. 修正の理由

震災により、賃貸建物建設中の現場が被害を受け、完成工事高約33億円が工期先送りとなることなどから、連結の売上高は約37億円減少しました。利益面では、この完成工事先送り等により、完成工事総利益が約15億円減少する一方、大東建物管理が運営する一括借上事業の収支改善等により、営業利益、経常利益は約5億円減少する見込みです。明細は次の通りです。

(1) 災害特別損失	合計 4,473百万円
1) 仕掛工事中物件に関するもの (大東建託(株))	
①全損扱い	14棟 889百万円
a. 津波で流されてしまった建物：4棟	
b. 原発地域30km圏内の建物：6棟	
c. 液状化の影響を受けた建物：4棟	
②一部損壊	105棟 70百万円
2) 既存物件に関するもの (大東建物管理(株))	
①全損扱い	176棟 357百万円
a. 津波で流されてしまった建物：82棟	
b. 原発地域30km圏内の建物：94棟 (避難指示：58棟+屋内待避：36棟)	
②大規模修繕	279棟 682百万円
③小規模修繕	7,744棟 932百万円
3) 被災物件の緊急支払い家賃 (大東建物管理(株))	455棟 189百万円
①全壊物件 (176棟) 及び②大規模修繕物件 (279棟) に対する3月末日払い借上げ賃料	
4) 無償提供物件の家賃等負担 高年齢者、幼児等、生活弱者の居る避難生活が困難なご家庭：100戸、被災された家主様：77戸	177戸 128百万円
5) ガスパルのLPガス設備の震災損害額 (株)ガスパル)	284百万円
6) 仙台倉庫資材の被害 (大東建託(株))	440百万円
7) ガスパル設備ローン等、当社グループの貸出ローン残高引当 (大東建託(株))	410百万円
8) 支援物資 (大東建託(株)・大東建物管理(株))	92百万円
(2) その他の特別損失	合計 1,353百万円
1) 株式売却損 (大東建託(株))	776百万円
2) 資産除去債務	390百万円
3) 固定資産除去損等	187百万円
(3) 特別損失合計 ((1) + (2))	総合計 5,826百万円

4. 東日本大震災による被害状況ならびに復興へ向けた当社グループの取り組みについて

(1) 人的被害の状況について

岩手県で勤務しておりましたグループ社員1名の安否未確認を除き、全員の安全確認を完了しました。

(2) 事業所・施設の被害状況について

被災地域には、大東建託株式会社の支店、大東建物管理株式会社の営業所、株式会社ガスパルのLPガス販売所、ケアパートナー株式会社のデイサービスセンターがありましたが、大きな被害はございません。

(3) 当社グループが建築中及び管理している賃貸建物の被害状況と当社グループ対応について

<被害状況>

	①工事仕掛中物件	②管理物件
全損扱い	14棟 ※2	176棟
大規模修繕	105棟 ※3	279棟
小規模修繕		7,744棟 ※4
小計	119棟	8,199棟 ※1
合計 (①+②)	8,318棟	

※1 該当地区 36,967棟を対象とした調査結果です。

※2 被災により完成引渡しが困難と思われる仕掛中の建物については、がれきの撤去等、更地に戻す工事を実施します。

※3 部分的に損害を受けた建物については、工事を継続・完成させるために追加の補修工事を実施し、早期引渡しをいたします。

※4 管理物件のうち軽微な損傷物件については、被災地の住宅不足緩和の観点より、所有者同意取得と併行して改修工事に着手しています。

(4) 被災管理物件の借上げ賃料の取扱いについて

- ① 震災直後の3月末支払い家賃については、家主保護の観点より、通常通りの支払いを行っており、万一消失等の確認がされた場合には見舞金とします。
- ② 4月末の支払い家賃については、同じく家主保護の観点より、賃料支払いを全額実施しますが、被災状況の確認結果により、過払い分は精算を進めてまいります。

(5) 当社グループが供給しているLPガス設備の被害状況と当社グループ対応について

ガス設備が損傷した建物が667棟、給湯器が破損・故障した部屋が約1,000戸となっています。ガス設備の修繕、給湯器の交換・修繕ならびに関連するメーターの補修を逐次実施しています。

(6) その他の被害状況について

当社の建設資材を保管しておりました仙台市内の倉庫が津波により、全壊しております。保管していた資材の損失ならびにがれき撤去費用として、約4.4億円を特別損失として計上します。

5. 当社グループによる支援活動

(1) 被災地への義援金

- ① 当社より3億円、当社関係会社である株式会社ダイショウより1億円を寄付しています。
- ② 当社取締役会長である多田勝美より1億円をはじめ、当社グループ役員・従業員より34,414,223円を寄付しています。

(2) 支援物資の搬送

大東建託グループの全国ネットワークをフル活用して支援物資の確保・搬送を行っております。宮城県・福島県・岩手県の被災エリアへは、全国で確保した物資を新潟支店に発送・ストックし、山形支店や郡山支店を中継点として搬送しています。茨城県の被災エリアへは、千葉県内の各支店と連携して搬送しています。青森県の被災エリアへは、北海道の支店より搬送しています。

現在までにガソリン・灯油約2,000万円相当分、水・米・レトルト食品等約2,330万円相当分、簡易トイレやトイレットペーパーなど日用品2,330万円相当分、その他薬類や乳幼児品等々の物資約1.2億円分を搬送しています。今後も、被災地が必要とする物資の提供を継続支援いたします。

(3) 貸家の無償提供（100部屋から177部屋へ）

当社では、平成23年3月17日、震災エリア・被災者の皆様、特に高齢の方や幼児の方がいらっしゃるなど“避難所生活が困難な方を抱えるご家庭”を優先に、賃貸住宅100部屋を6ヶ月間の賃料無償でご提供することをお知らせしました。平成23年3月26日より申込受付を開始し、平成23年4月8日に一旦受付を終了しました。現在、ご申込を頂いた方と連絡を取り、ご入居の準備を開始しています。

このたび、ご申込頂いた方やいまだ避難所生活を続けている方が多数いらっしゃることを鑑み、提供する部屋の数を77戸増加し、177戸を提供することと致しました。なお、無償提供にかかる家賃、共益費、水道光熱費等の費用約1.1億円は特別損失として計上いたします。

① ご案内する賃貸住宅について

- ・ 仙台市、同市周辺、宮城県内をはじめ、周辺他県の賃貸住宅を対象にご案内いたします。安全確認
- ・ 生活インフラの確認ができた物件を順次ご案内致します。

② 提供する方法について

- ・ 6ヶ月の賃料無償を含む定期借家契約（礼金・敷金・仲介手数料は無料です）
- ・ 電気・水道・ガスも6ヶ月無償（料金を当社で負担いたします）

(4) 応急仮設住宅の建設支援

社団法人日本ツーバイフォー建築協会の会員である当社は、国土交通大臣より要請を受けた社団法人住宅生産団体連合会が設置した震災対策本部から日本ツーバイフォー建築協会を通じて、設応急仮設住宅500戸の建設要請を受けました。宮城県に200戸、岩手県に200戸、福島県に100戸を5月末迄に建設する予定となっています。現在、4月21日に宮城県気仙沼市124戸、4月23日に岩手県宮古市86戸、4月19日に福島県相馬郡23戸、それぞれ着工する予定です。

6. 平成24年3月期業績への影響について

平成24年3月期業績にかかる影響については、現在精査中です。平成24年3月期業績予想は、平成23年5月10日に予定している平成23年3月期決算発表にてお知らせする予定です。

以上

この件に関するお問い合わせ先
大東建託（株）経営企画室
川合、高橋
03（6718）9068